

競技注意事項

1. 本競技会は2024年日本陸上競技連盟規則と本大会申し合わせ事項によって行う。

2. 招集(コール)について

(1)招集(メインスタンド裏)

・トラック競技:競技開始時刻の30分前開始 20分前完了

跳躍競技:競技開始時刻の50分前開始 40分前完了(ただし、棒高跳は90分前開始 80分前完了)

投てき競技:競技開始時刻の60分前開始 50分前完了

・競技者は招集開始時刻までに招集所で待機し、競技服装になり、競技で使用するシューズのチェックを受ける。腰ナンバーカードは各自で準備する。

整列点呼後、招集所から競技場所へは、競技者係の誘導により、まとまって移動する。

・招集の代理は認めない。ただし、同時間帯に競技が行われる可能性がある場合には、多種目同時出場届を第1種目の招集開始までに招集所へ提出すること。(用紙は高体連HPにあるものをダウンロードして利用する)

(3)リレーについて

・オーダー用紙の提出締め切りは、第1組の招集完了時刻の1時間前とする。

(用紙は高体連HPにあるものをダウンロードして利用する)

招集完了時刻前であっても、一度提出したオーダー用紙の変更・差し替えは認められない。一度オーダー用紙を提出した後の変更は、招集完了時刻までに総務に申し出た上で、大会本部が任命した医務員の判断がない限り認められない。医務員の判断による変更は、出場選手の変更のみ認められ、走る順番の変更は認められない。

・リレーの招集は4人揃って受けること。他種目に出場していて、多種目同時出場届の提出が完了している競技者についてはその限りではない。

(4)招集に遅れた競技者は欠場したものとして処理する。

(5)欠場する場合は、欠場届を一次招集完了時刻までに競技者係へ必ず提出すること。

(用紙は高体連HPにあるものをダウンロードして利用する)

3. アスリートビブスと腰ナンバーカード

アスリートビブスは必ず胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技は胸部または背部だけでよい。

トラック種目では腰ナンバーカードは各校で準備し、パンツの右側やや後方に付けること。

4. 運営方法

(1)トラック種目は100mを除いてタイム決勝とする。100mA 決勝においては予選の記録から上位8名が決勝に進むことができる。予選の記録から上位9位~16位が B 決勝に進むことができる。同タイム(1/1000)の場合は本人または代理人により抽選する。オープン参加の選手は決勝に進むことはできない。

(2)高さ種目を除くフィールド競技は3回の試技のあと TOP8を行う。ただし TOP8後の試技は2回とし合計5回の試技で順位を決定する。オープン参加の選手は予選ラウンド3回のみ試技とし、TOP8に進むことはできない。

(3)800mは原則として1レーン2名でスタートする。

(4)バーの上げ方 走高跳 男子 1.50-1.55-1.60-1.65-1.70-1.75 以降3cmずつ

女子 1.20-1.25-1.30-1.35-1.40-1.45 以降3cmずつ

※審判長の判断により開始の高さを変更する場合がある。また、練習の高さは当日に現地で決定する。

(5)各自が持参した投てき用やりは検査を受けて使用する(競技開始90分前から60分前までに器具庫前に持参すること)

(6)投てき競技の滑り止めについては、主催者は準備しないので、個人で持参すること。

5. 開門時間・役員集合等について

(1)開門時間:7時15分を予定(ただし、競技会準備の補助員は開門前に競技場内に入ってもよい)

(2)役員集合:8:00

(3)役員打ち合わせ:8時10分を予定し、役員室にて行う。

6. 補助員

(1)補助員は、別紙の一覧の通りとする。補助員は指定された時間に集合し、競技会準備を行うこと。

7. その他

(1)競技会開始前のトラックでの練習については、周囲の動きに十分注意して行うこと。

※ジョグはレーン外で・1レーンは長距離ペース走用

【ホームストレート】

2～3レーン＝コーナーからのスプリント練習

4～6レーン＝直線からのスプリント

7レーン＝女100mH ・ 8レーン＝男110mH

【バックストレート】

※2・5レーンは帰路として使用

3レーン＝女400mH ・ 4レーン男400mH

6＝8レーン＝リレー練習

練習可能時間内であっても競技会準備を優先とし、競技役員の指示に従うこと。練習は競技開始30分前までとする。

(2)競技会開始後は、原則トラック内での練習を禁止する。ただし、競技役員から指示のあった場合を除く。

【競技中のトラック練習】

※ホームストレートのみを使用してトラック競技が行われている際は、バックストレートを練習スペースとして開放する。

ただし、投擲競技や跳躍競技の進行の妨げにならないよう留意すること。

(3)公園周辺では周囲に注意してアップを行うこと(サブグラウンドをアップ場として開放する)。

(4)フィールド競技の手拍子については決勝のトップ8以降のみ可とする。(高さ種目においては概ね8名)。

また、個人所有の椅子や日傘、大型のクーラーボックス等などは、競技会への影響や安全確保・危険防止のため競技エリアへの持ち込みおよび使用を禁止する。

(5)競技者としてのマナーを守ること。本部前は選手の通行は原則禁止とする。このため、ゴール後は本部前を通らずに戻ること。また、トラック周囲を通行することは競技の妨げとならぬよう、スタンド通路を通行することが望ましい。

(6)ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技区域内で所持または使用してはいけない。

(7)競技以外のフィールド芝生内への立ち入りは厳禁とする。

(8)貴重品・私物の管理は各校で責任を持つこと。盗難には十分に注意すること。

(9)ケガ人が出た場合、本部で応急手当は行いますが、その後は各校顧問で処置して下さい。

(10)ゴミはすべて持ち帰ること。

(11)本大会の結果については、アナウンスにて発表する(掲示は行わない)。

また、大阪高体連陸上競技専門部 web に随時アップデートするため、各自確認すること。

(12)入場者は学校関係者のみとする。各校の顧問は来場する保護者等を把握しておいて下さい。

◎本大会で使用した個人情報につきましては、本大会の目的以外に使用することはありません。